

15. 定期刊行物の発送について

日本数学会では、これまで定期刊行物を学術刊行物として会員のもとに届けてきましたが、宅急便のゆうメールサービスを利用して郵便で届けた方が安くなることが分かりました。例えば、ジャーナルと雑誌「数学」を送る場合には、1回当たり100万円程度の郵便代がかかっていますが、宅急便のサービスを使うと50万円程度で済みます。このため、理事会で検討の結果、今後は宅急便のサービスを使うことに致しました。

送られてくる封筒には宅急便の社名が入りますが、経費の削減を行い貴重な会費を有効活用することに、皆様のご理解をお願い申し上げます。

(理事長記)